

例会日：毎週木曜日 12 時 30 分
例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67(八幡建設 2F)
TEL (0575) 67-0314 FAX (0575) 67-0005
E-mail: rc-8man@abeam.ocn.ne.jp
URL: http://gujohachiman-rc.com/

会 長 : 水上成樹
副 会 長 : 平岩憲政
幹 事 : 野田三津雄
公共イメージ : 西川 昇
会報担当者 : 大川達也

2022 年度国際ロータリー会長：ジェニファー・ジョーンズ(ウイザー・ローズランド・ロータリー・クラブ・カナダ)

2022 年度国際ロータリーテーマ：IMAZINE ROTARY(想像してください。私たちがベストを尽くせる世界を)

<本日のプログラム>

第 2791 回 令和 4 年 10 月 27 日 第 4 木曜日
会員卓話 岩出明喜会員

<次回の予定>

第 2793 回 令和 4 年 11 月 10 日 第 2 木曜日
会員卓話 永瀬和郎会員
坂本 仁会員

<前回の記録>

第 2790 回 令和 4 年 10 月 20 日 木曜日

外来卓話

郡上自動車学校 校長 長尾文則様

司 会 進 行 國田大雄 SAA
点 鐘 水上成樹会長
ソ ン グ それでこそロータリー
来 客 紹 介 水上成樹会長

郡上自動車学校 校長 長尾文則様

高垣組 代表取締役 信田清久様

出席報告 長尾信幸出席担当責任者

会員数	出席	補正	出席合計	出席率
34 名	25 名	4 名	29 名	85.3%

ニコBOX 可児一彦ニコ BOX 担当責任者

・郡上自動車学校校長 長尾文則様、卓話宜しくお願
いします。信田清久様、ようこそ郡上八幡 RC へ。

水上成樹

・郡上自動車学校校長 長尾文則様、本日は宜しく
お願ひします。高垣組 信田清久様、本日はよう
こそ起こし下さいました。野田三津雄

・会員誕生日のお祝をありがとう。 山川直保

・第 80 回東海北陸道グループ親睦ゴルフ大会に参加
してきました。ゴルフを通してグループ内の親睦
を深めて参りました。 ゴルフ同好会

・長尾様 卓話楽しみにしております。

信田様 ようこそ起こし下さいました。

平岩憲政・岩尾 誠・可児一彦・國田大雄
三原慎也・森下 光・村井裕孝・長尾信幸
永瀬和郎・西川 昇・西村 肇・小笠原正道
大川達也・酒井智義・坂本 仁・霜野賢一

竹内巧治・田中義久・和田英人・渡邊 剛
山川直保・山下友幸

幹事報告 野田三津雄幹事

- ・ガバナー事務所より 2024-25 年度ガバナーノミ
ニー決定宣言、プロフィール
 - ・地区大会事務所より大会詳細スケジュールと貸
切バスについて
 - ・地区事務所より四つのテストアンケートの集計
 - ・地区事務所より 9 月クラブ増強状況報告書
 - ・地区事務所より四日市吉崎海岸清掃のご案内
 - ・郡上長良川 RC よりゴルフ大会お礼
 - ・美濃 RC より例会変更及び休会のお知らせ
- <拝受>

- ・2021 年度ガバナー事務所より地区記録誌
- ・米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」271 号
- ・関中央 RC より週報

委員会報告

R 財団米山奨学委員長 西村 肇

・ポリオ募金活動参加のお願い

岩尾 誠情報担当責任者

・本日の IDM のお知らせ

会長の時間 水上成樹会長



皆さん、こんにちは。まずは長
尾さん、今日は宜しくお願ひしま
す。信田さん、ご参加頂きまして
ありがとうございます。

先日、臨時の会長幹事会があり、関へ行ってい
きました。その時の議題が、東海北陸道グループで
ガバナーを出して欲しいというお願ひでした。以
前にもそういう話があったそうで、このグループ
から誰も出なくて、その時は劔田ガバナーが受け

て下さいました。それで今回はどうしてもということで、地区ではなくて東海北陸道グループで受けて欲しいということでした。例えば、関でガバナーが出たら地区幹事は各務原がやるとか、地区大会の会場は関にするとか、担当場所を変えながら行っていくというイメージだそうです。郡上八幡 RC から我こそはという方がみえましたら、今日ここで手を挙げて下さい。今月中に報告をしなければいけないのですが、突然のことなので今日から1週間時間を設けさせて頂き、来週の例会までに手を挙げて頂きたいと思います。ぜひ宜しくお願いします。

それと、今年の7月に予定していました合同ガバナー公式訪問ですが、コロナ感染の影響で中止になりました。その中止になった分を、どうにかやって頂けないかという依頼を受けております。12月にやって頂けないかという話がありますが、郡上長良川さんと相談しながら開催するかどうか決めたいと思いますので宜しくお願いします。

それから、ポリオの話になりますが、10月24日は世界ポリオデーということで、世界的に募金活動を行うということになっております。岐阜県で何をするかということで、ガバナーが考えたのがラッピングバスです。映像を見て頂こうと思いましたが時間がないので、また後日お見せしたいと思っております。それでは卓話、宜しくお願いします。

外 来 卓 話

郡上自動車学校 校長 長尾文則様



皆さん、こんにちは。郡上自動車学校の長尾でございます。どうぞ宜しくお願い致します。平素は自動車学校の運営に関しまして、ご理解とご協力を賜りましてお礼を申し上げますと共に、本日皆様の前で卓話をする機会を頂きましたことに、重ねて感謝を申し上げます。

まず、初めての方も多いので私のことからお話しします。私は、この郡上八幡の出身で前職は警察です。定年退職後に今の職に就かせて頂いて3年目に入ったところです。住所を移転しまして、42年ぶりに地元に住所を持って参りました。浦島太郎状態とはこういうことなのかなと、今思っております。浦島太郎と言いますと玉手箱ですが、私も当時から比べますと髪の毛が無くなってしまい様相が変わったんですが、同級生と会うと玉手箱を開けた人が多くて、なかなか当時の顔が思い出せない人もおります。そんな中ですが、皆さんのお力を借りながら何とかやっているような状態です。今後ともお願いします。

さて、高齢者講習というお題で30分お時間を頂きましたので、不慣れですが頑張りたいと思えます。また、話の内容からデリケートな部分があります。冗談を交えてお話をしてはいけないところ

がありますが、話の内容のご理解を深めるということで冗談を言うかもしれませんのでお許しを頂きたいと思えます。

高齢者の交通事故が増えてますよ、と言われて久しいところですが、実際、アクセルとブレーキを踏み間違えてどこかへ突っ込んだとか、高速道路を逆走したとか、また、今朝の新聞にはドリフターズの仲本工事さんが、81歳で交通事故でお亡くなりになったという報道がありました。高齢者の事故というのを耳にする機会が多くなっているなど思っています。実際のところ、先月9月末の岐阜県内の交通事故でお亡くなりになった方は48人で、このうち65歳以上の高齢者と言われる方は6割強の30人です。この30人の中には、自分で運転していた人、助手席に乗っていた人、歩行者も含まれます。6割強が改めて多いなど思っているところです。岐阜県の65歳以上の人口は大体30%です。それから比べても多いのかなと思えます。この30人中で運転をしていた方は12人です。

では、郡上警察署管内ではどうかと言いますと、今年に入って交通事故でお亡くなりになった方は3人です。新聞報道で出されているので皆さんご存知のことかと思えますが、振り返ってみますと、1件目は本年の1月のことです。大和町の長良川鉄道の踏切で、大垣市の74歳の方が運転する車が列車と衝突してお亡くなりになりました。2件目は7月のことです。八幡町の那比で、静岡県の58歳の方が運転する車が、タラガトンネル方面から八幡の方へ向かっていて道路を逸脱して川へ転落して、同乗していた69歳の方がお亡くなりになっています。3件目は先日です。10月2日、和良町の県道と市道とのT字の交差点で、地元の80歳の男性の方が軽自動車を運転して県道へ出ようとした時に、直進してきた単車と衝突して、64歳の単車の方がお亡くなりになっています。このように郡上市の3件の事故は、いずれも高齢者の事故となっています。

高齢者の交通事故の特徴ということで、高齢者教本に書いてあるのをご紹介しますと、視力の低下による誤判断、運動能力の低下による対応の遅れ、判断の遅れ、というようなことが書いてあります。視力、運動能力、判断がキーワードかなるところです。一つずつ説明をしますと、まず視力低下では静止の視力も低下しますが、特に落ちるのが動体視力です。動くものを正確に捉える力が低下するという事です。準中型免許以上をお持ちの方はご存知かと思えますが、免許取得の際には視力検査で深視力という検査があります。二本の棒の間を行ったり来たりする棒が真ん中に来たなと思ったらボタンを押します。これがあまり離れているとダメですよというもので、免許を更新するたびにその検査がなされます。この検査を受けられた方の中には、最近更新のたびに、な

かなか合わなくなったなということを感じてみえる方もおられるのではないのでしょうか。この動体視力を年代別に調べたグラフによりますと、50代を境にガクンと落ちて、70代と20代では10分の一の違いがあるというデータもあります。二つ目に運動能力です。悲しいことに、体力はだんだんと低下していきます。頭で考えて、足がアクセルからブレーキに移るまでの時間がだんだんと長くなります。危ないと思ってハンドルを切る、これも運動能力で、こういう能力がだんだんと落ちていきます。残念なことに、人間の頭は一番いい時のことを覚えています。まだまだ大丈夫と考えていると、これらのことが受け入れられないということになります。三つ目は判断力。同じ作業をずっとさせる検査を年代別に行ったデータが教本に載っております。同じ作業をしていると間違いがあります。この間違いの数が70代と20代では倍違うというデータも出てきております。いずれにしても、体力、運動能力、判断力は加齢と共に残念なことですがだんだんと衰えていきます。

高齢者講習は、このような実態を免許の更新に際して理解して頂きましょうということから始まったものです。平成11年、1998年から講習は始まりました。最初は、70歳を超えて免許を更新しようという方には高齢者講習をするだけでしたが、10年ほど経ちまして、更にこれに加えて75歳を超えて免許を更新しようとする方は認知症検査を受けて、認知症ではない方に免許更新に臨んで頂くように変わりました。加えて今、配らせて頂きました資料にありますように、今年の5月13日からその一部が改正されました。高齢者講習は、誕生日の6ヵ月前に70歳を超えて更新をしようとする方には葉書が、75歳を超えて更新しようとする方には封書が届きます。封書の中には黄色か白、どちらかの紙が入っています。それには、認知症検査の日と高齢者講習の予約の案内が書かれています。私共で、年間約1,800の方が高齢者講習を受けてみえます。旦那さんと二人暮らしで旦那さんが病気になってしまい、奥さんが免許更新をして車に乗らないと病院にも行けない、と言われておみえになる80代の女性。一人暮らしで車がないと生活もできない、昨日まで家族会議をして免許を返せと言われていたけど、もう一回だけ更新をするといっておみえになる男性。なんとなく、高齢化社会の縮図を郡上自動車学校で見ているような気が致します。予約は電話で受けるのですが、やはり耳が遠くなった方もいて、予約に大変苦労する方もおみえになりますし、車いすで付き添いに押されておみえになって更新の講習をしていかれる方もみえます。講習の中では、少し車の運転をして頂きますが、中には5年以上も車の運転をしていないから、乗ることを何とかしてもらえないかと電話で頑張られる方もみえます。

さて、お配りしたチラシの裏をご覧ください。

70歳を超えて免許の更新をする方は、今まで通り変わりありません。5月13日から変わったのは、75歳を超えて免許の更新に臨まれる方です。過去3年以内に、一定の違反がある、なしと書いてあります。過去3年以内に一定の違反がある方は、講習の前に検査を受ける必要が出てきました。この検査、検査という名前ですが実際には試験です。普通免許で70点以上取らないと合格できません。これに合格しないと講習に臨めないというシステムになりました。一定の違反とは何かというのですが、信号無視、通行区分違反、優先通行違反、速度、横断禁止、踏切不停止、交差点右左折、安全進行義務違反、前方不注視、歩行者妨害、携帯電話、という11種類です。この種類は別としまして、無事故無違反で毎日をごさされることをお祈りいたします。皆さん方はまだまだ高齢者講習、特に75歳以上には早いかと思いますが、何らかの参考になればと思います。高齢者講習のお話は、その時が来たらまた考えて頂くということで、この辺で終わらせて頂きます。

次に、自動車学校からのお願いを少しお話しさせて頂きます。私共郡上自動車学校は、一般財団法人岐阜県交通安全協会が経営する民間の団体です。実地免除、いわゆる、自動車学校で本免の実地が合格すれば、三田洞に行って車に乗らなくてもいい、学科だけでいいよという指定自動車学校です。県下に指定自動車学校は25ありますが、郡上自動車学校が一番最後、25番目に指定を受けた自動車学校で、規模も一番小さいです。免許を受けに来られる人は、普通免許を取れば、あまりその後何回もお越しにはなりません。いわゆるリピーターが少ない業界です。一番の収入源は、冬から春にかけて高校生が免許を取ってくれることです。ご存知の通り、少子化ということで、その高校生も段々減りつつあります。入校生も減っていますが、郡上に1校しかない自動車学校です。経営が上手くいかなくて無くなっちゃった、ということがないように、どうかお集りの皆さんにご理解を頂きまして、郡上で免許を取って頂くように、そういう機会がありましたらお口添えを頂きたいなと思います。

以上、高齢者講習の変更になった点、郡上自動車学校のお願いを申し上げまして卓話にさせて頂きます。皆さんの何かの参考になれば幸いです。今日はどうもありがとうございました。